



名取市 東日本大震災 一年間の写真記録

名取市

東日本大震災

一年間の写真記録

名取市

目次

発刊に寄せて 名取市長 佐々木 一十郎	1
名取市の被害状況	2
発災から一年間の動き	6
写真記録	
第1章 地震動被害	12
第2章 津波襲来	21
第3章 津波被害	29
第4章 火災	50
第5章 道路啓開・撤去	52
第6章 救助・捜索	58
第7章 慰霊	70
第8章 避難(所)	75
第9章 生活	82
第10章 仮設住宅	87
第11章 支援	91
第12章 内外要人名取市訪問	99
第13章 復旧・復興へ	101
第14章 震災前後の比較	105
参 考 震災前の様子	110

掲載写真提供者

編集後記

※ご注意

本誌には、地震動や津波襲来時及び津波による被害の写真などを掲載しています。
ご覧になった時に精神的なストレスを感じる方もいらっしゃる可能性がありますので、ご覧になる際はご注意くださいをお願いします。

このページの写真：仙台東部道路開口部西側から見た関上地区内陸部 平成23年3月13日 東光彦

「名取市 東日本大震災 一年間の写真記録」 発刊に寄せて



名取市長 佐々木 一十郎

平成23年3月11日の大地震発生後、太平洋沿岸部を襲った大津波により、名取市も甚大な被害を受け、多くの犠牲者を出すこととなりました。

お亡くなりになられました皆さまのご冥福を心からお祈り申し上げますとともに被害にあわれた方々へお見舞い申し上げます。

東日本大震災以降、あまりにも多くの出来事があり、悲しみがあり、困難があり、それでもその混乱の中から勇気を振り絞って立ち上がろうとする機運が沸き上がってきました。

このような状況の中で多くの関係機関のご協力をいただき、全国各地から、そして世界中からの心温かいご支援をいただきながら、私たちは懸命に復旧・復興に取り組んでまいりました。

これまで名取市に対しまして物心両面にわたるご支援をいただきました皆様に心から御礼申し上げます。

名取市では、この大震災の教訓を後世に残すため、震災記録室を設置し資料の収集及び保存に努めてまいりました。

巨大地震と大津波による被害、人命救助、捜索活動、がれきの撤去作業、復旧作業、避難所での様子、各支援活動など現場で撮影された記録写真を取りまとめたのが本書であります。

この震災写真記録誌を作成するにあたり、市民の皆さまや各事業所をはじめ市内外の多くの方々から写真や動画などをご提供いただきました。

誌面の都合上、ご提供いただいた全ての写真を掲載することはできませんでしたが、ご協力いただいた皆さまに心から感謝を申し上げます。

結びに、復興への想い「心からの笑顔を求めて、新たな未来へ」に込めた祈りが一日も早く実現できるよう、今後ともなお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げまして、発刊にあたりましてのご挨拶とします。

平成25年2月



平成23年5月17日 第35普通科連隊

名取市の被害状況

地震の概要

1. 東北地方太平洋沖地震（本震）

発生日時：平成23年（2011年）3月11日（金）14時46分

発生場所：三陸沖（北緯38度06.2分、東経142度51.6分。牡鹿半島の東南東約130km）
深さ24km

規模：モーメントマグニチュード9.0

最大震度：7（宮城県栗原市）

名取市の震度：6強（揺れは約3分間継続）

2. 津波

名取市への到達時刻15時52分頃（本震発生後約1時間6分）

関上港に第1波と思われる津波が到達し、その後潮位計が破壊され観測不能となる。

名取市での海岸からの最大浸水距離は、陸地で約5.5km。

河川では、名取川約8km、増田川約7.6km。

3. 余震

本震後も大きな余震が頻発し、東北地方太平洋沖地震の余震発生回数は、観測史上最高である。

本震発生から1年以内の名取市における震度5以上の余震は、以下の1回のみ。

発生日時：平成23年4月7日23時32分

発生場所：宮城県沖

規模：マグニチュード7.2

名取市の震度：6弱

津波：無し

被害の概要

1. 概要

今回の震災で名取市では、関連死を含めて958人（平成25年1月25日現在）という多くの市民の方が犠牲になられ、最大で11,000人を超える方々が避難を余儀なくされ、更に、半壊以上の建物5,000棟以上（非住家含む）という甚大な被害を受けた。

おりしも、この日は市内の中学校全5校の卒業式当日であった（式は午前中で終了）。

地震直後に市内全域が停電となり、それにともない電話も一時全域が不通となった。ガスや上水道の被害も広範囲に及び、市内のライフラインは麻痺状態となった。

電気はおよそ4日後と比較的早く復旧したものの、市内全域（津波被害地域を除く）のライフラインが正常に戻るまでには1カ月近くを要している。

今回の震災の特徴としては、揺れによる被害がその地震規模の割には比較的小さかったのに対して、津波による被害が甚大であったことが挙げられる。

死者・行方不明者は、ほとんど津波の被害（関連死除く）であり、沿岸部では家屋の全壊が多数を占め、関上では海岸から1km以内の木造住宅は、ほぼ全て流失している。

また、火災も発生するなど津波によって関上・下増田地区の沿岸部は、壊滅的な被害を受けた。

更に、約1カ月後の4月7日に発生した震度6弱という大きな余震によって、いっそう被害が拡大した。

地震動による被害としては、広い範囲で地盤沈下や陥没等があり、更に液状化現象もみられた。

家屋も不等沈下や屋根の損壊や瓦の崩落、壁の破損、塀の倒壊等その被害は市内全域に及んでいる。

2. 津波の状況

名取市の津波については、調査方法が痕跡の実測から写真による判定などまちまちではあるが、複数の調査団により調査が行われている。

津波の高さについては、関上の日和山（標高6.3m、海岸から約800m）で、丘の頂上から2.10m上まで浸水した痕跡が残っていた。それから関上漁港付近の建造物2階窓枠の漂流物で、浸水高は9.09mであったとの調査報告がある。（注1）

下増田地区でも、仙台空港前面海岸で浸水高12.3m、空港ターミナルビル東壁面で浸水高5.7mの報告がある。（注2）

津波は、地上で海岸から最大約5.5kmまで侵入している。津波のほとんどは一旦仙台東部道路（高速道路、盛り土構造）で堰き止められたが、一般道路と交差する開口部分から侵入して、道路の西側まで達した。

河川では、更に遡上が大きく、名取市の北部を流れ、関上港脇にそそぐ名取川では、河口から約8kmの東北新幹線の高架付近まで浸水域が達しているとの報告もある。（注3）

更に、市域を横断して流れる増田川では、河口から最大遡上地点まで、約7.6kmであり、約7km地点の増田西大橋まで軽自動車が流されてきている。（注4）

名取市の浸水面積は、約27km²で、市域における割合は、約28%であった。

名取市は、市域の約3分の2が平野の平坦部であり、津波による大きな被害を受けた関上・下増田地区も2～3m程度の標高しかなく、付近には丘陵地はおろか、関上の日和山以外小高い丘程度のものもない地形である。

更に、3階建以上の津波に耐えられ、なおかつ住民が避難可能な建物は、小・中学校や高校の校舎と仙台空港ビルなどの4～5カ所しかない状況であった。

こうした、沿岸部の地形や環境と巨大な津波により、大きな被害が生じたと考えられる。

内陸に侵入した多くの海水はその場に留まり、徐々に浸透・排水されたため、多くのがれきが流されずに水田内にそのまま残され、また農地が海水に浸かったことで、塩害により農作物が育てられないという地震動や津波による直接の被害に加えて二重の被害を受けている。

更に、海岸の防潮林（松林）については、津波による流出と塩害によりそのほとんどが失われてしまったが、震災前の状態に戻すまでには数十年という膨大な時間が必要となる。

注1：「東北地方太平洋沖地震津波合同調査グループ 第一期調査団土木学会海洋開発委員会早稲田大学隊 宮城県・福島県津波被害調査報告（速報）」2011年4月7日

注2：「東北地方の港湾における被災状況について（現地調査速報）」港湾空港技術研究所・国土交通省

注3：「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震津波の概要（第3報）」日本気象協会

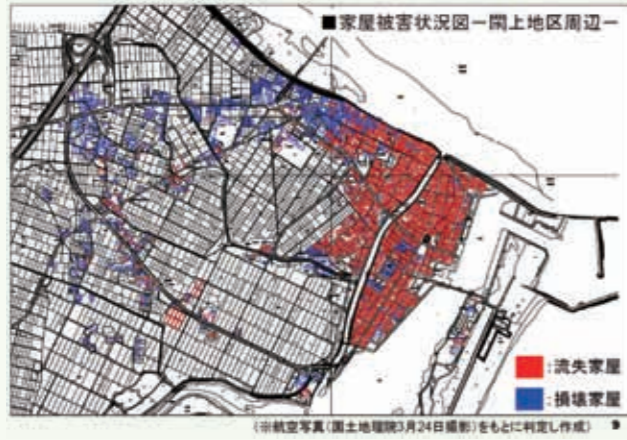
注4：「土木学会水工学委員会東日本大震災調査団報告書」第1章第1グループ宮城県増田川、田中仁

名取市における津波浸水範囲の土地利用面積（国土地理院データより作成）

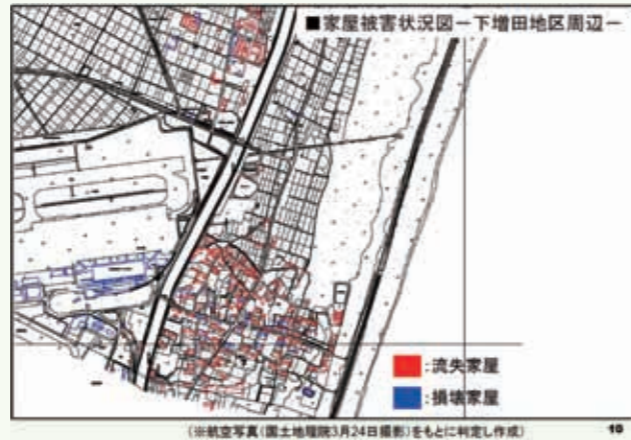
	浸水面積 (km ²)	浸水面積構成率 (%)	名取市面積 (km ²)	浸水率 (%)
田	15	56	30	50
その他の農用地	2	7	7	29
森林	1	4	29	3
荒地	0.5未満	2	2	25
建物用地	3	11	14	21
幹線交用地	1	4	2	50
その他の用地	2	7	7	29
河川地及び湖沼	2	7	4	50
海浜	1	4	1	100
海水域	0.5未満	2	0.5未満	100
ゴルフ場	0	0	2	0
全体	27	104	98	28

各項目と合計の値は、それぞれ1km²の単位で四捨五入しており、各項目の値の和と合計値が一致しない場合がある。

◎家屋被害状況



〈関上地区〉



〈下増田地区〉

人的被害

市民の被害

	死者	関連死	負傷者			合計
			重傷者	軽傷者	計	
人数	922	36	14	194	208	1,166

平成25年1月25日現在
名取市調べ

※死者数は、死亡届提出数。市外で亡くなられた方の数も含む。

※「関連死」とは、避難生活での体調悪化や過労などの間接的な原因でお亡くなりになられた方。

市内で発見されたご遺体数

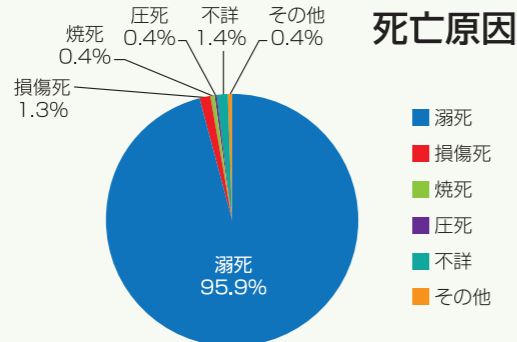
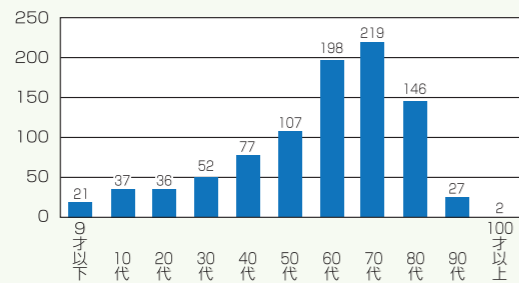
ご遺体数	911	内 訳		
		市 民	市民以外	身元不明
		830	77	4

平成24年12月現在 名取市調べ

年齢別死者数 (直接死のみ)

年 齢	死者数
9才以下	21
10代	37
20代	36
30代	52
40代	77
50代	107
60代	198
70代	219
80代	146
90代	27
100才以上	2
合 計	922

年齢別死者数 (直接死のみ)



死亡原因 (参考資料)

死亡原因	%
溺 死	95.9
損 壊 死	1.3
焼 死	0.4
圧 死	0.4
不 詳	1.4
そ の 他	0.4

名取市震災記録室調べ

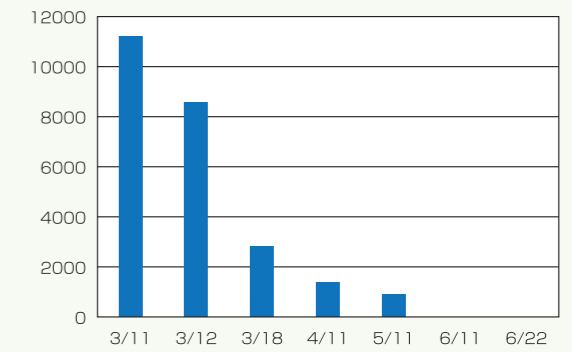
平成25年1月25日現在
名取市調べ

避難者数の推移

	避難者数	避難所数
3月11日	11,233	52
12日	8,598	38
18日	2,841	26
4月11日	1,368	12
5月11日	943	9
6月11日	24	2
22日	0	0

名取市調べ

避難者数



建物被害

住家被害 (り災証明申請件数)

種 別	全 壊	大規模半壊	半 壊	一部損壊	合 計
被害件数	2,801	219	910	10,061	13,991

平成24年3月5日現在 名取市調べ

非住家被害 (り災証明申請件数)

種 別	全 壊	大規模半壊	半 壊	一部損壊	合 計
被害件数	964	136	319	1,386	2,805

平成24年3月5日現在 名取市調べ

公共施設の主な被害

- 地震により被害を受け、取り壊された施設
図書館、増田公民館、市民活動支援センター
- 津波により被害を受け、取り壊された施設 (予定含む、地区集会所除く)
サイクルスポーツセンター、関上海浜プール、老人福祉センター (松韻荘)
関上保育所、関上児童センター、関上公民館、働く婦人の家、関上体育館
宮城県農業高等学校、市消防署関上出張所 (予定)、関上小学校 (予定)、関上中学校 (予定)
- 震災により被害を受け、完全復旧に時間を要した施設
文化会館 (復旧まで約1年)、名取市斎場 (復旧まで約1年10カ月)、市民体育館 (復旧まで約2年)

火 災

火災件数と面積

種 別	住 家	非 住 家	が れ き	合 計
件 数	3	2	7	12
焼損面積(m ²)	252.28	4,265.80	16,192.80	20,710.88

※建物被害には含めず。

平成24年2月現在 名取市消防本部調べ

発災から一年間の動き

平成23年

3月11日(金)

- 14時46分、三陸沖を震源とする巨大地震発生、M9.0、名取市震度6強(東北地方太平洋沖地震)
- 名取市災害対策本部設置
- 名取市消防本部第三次非常配備
- 14時49分、宮城県に津波警報発表(気象庁)
- 津波による避難指示の広報・誘導開始
- 災害対策本部会議開催
 - ・指定避難所の被害状況確認、避難所開設
 - ・避難者の避難状況並びに公共施設等の被害状況調査開始
 - ・宮城県へ自衛隊の災害派遣を要請
 - ・宮城県へ緊急消防援助を要請
- 15時52分頃、津波第一波確認
その後、潮位計が破壊され計測不能
- 災害救助法適用
- 陸上自衛隊第2施設団(船岡駐屯地)、名取市消防本部、災害応援協定締結建設業組合による道路啓開、人命救助、捜索活動開始
- 避難所数52カ所 避難者数11,233人



Ⓐ 松木良夫



Ⓑ 武田陽介



Ⓒ 個人



Ⓓ 第35普通科連隊

3月12日(土)

- 遺体の安置及び検視を開始
- 緊急消防援助隊富山県隊が到着、救急・救助活動開始
- 学校給食センターで炊き出しを開始
- 関上小学校避難者・中学校避難者を館腰小学校と第一中学校へ移動開始
- 愛知県守山駐屯地から陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊が到着
- 関上公民館避難者を館腰公民館へ搬送
- 20時20分、津波警報から津波警報に切り換え(気象庁)
- 避難所数38カ所 避難者数8,598人

3月13日(日)

- 7時30分、津波警報から津波注意報に切り換え(気象庁)
- 陸上自衛隊第2施設団から第10師団第35普通科連隊と交代し、人命救助、行方不明者の捜索、給水・給食等の活動を開始
- 仙台空港ビルの避難者を第二中学校に搬送
- 17時58分、津波注意報解除

3月14日(月)

- 被災者再建支援法適用
- 陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊が530名体制で救助・捜索、給水活動
- 警察官100名体制で捜索活動・検視を行う
- 排水ポンプ(2台)稼働開始(国土交通省)
- 避難所、死亡者情報をホームページへ掲載開始

3月15日(火)

- 緊急消防援助隊広島県隊が到着、救急・救助活動開始

3月18日(金)

- 名取市災害ボランティアセンター開設
- 避難所数26カ所 避難者数2,841人

3月19日(土)

- 貞山運河の捜索開始

3月21日(月)

- 避難所を開設している6公民館にて、市民への生活物資・食糧等の配布を開始(物流が回復するまでの間、在宅避難者、災害弱者のための措置)

3月25日(金)

- 名取市斎場(火葬場)仮復旧、火葬開始(2炉)

3月28日(月)

- り災証明受付開始
- 名取市災害見舞金交付開始
- 市内応急仮設住宅建設開始

4月2日(土)

- 応急仮設住宅説明会開催(13会場、4日まで)

4月3日(日)

- 津波流出物(有価物以外)の展示開始(関上小学校体育館)

4月4日(月)

- 宅地のがれき撤去開始
- 家屋の被害調査開始(第一次調査)
- JR平常運行開始

4月7日(木)

- 23時32分、宮城県沖を震源とする地震発生(余震) M7.2、名取市震度6弱
- 23時34分、宮城県に津波警報発表(気象庁)

4月10日(日)

- なとり災害FM(なとらじ)開局

4月11日(月)

- 震災1カ月追悼セレモニー(市役所前、関上日和山)
- 避難所数12カ所 避難者数1,368人

4月13日(水)

- 名取市消防本部第二次非常配備へ切り替え

4月21日(木)

- 関上小学校始業・入学式、関上中学校始業式(会場:不二が丘小学校)

4月22日(金)

- 関上中学校入学式(会場:不二が丘小学校)



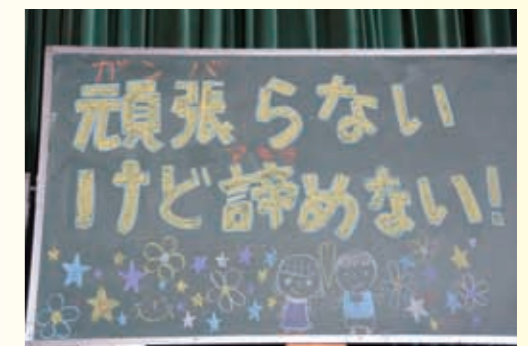
Ⓔ 名取市



Ⓕ 名取市



Ⓖ 名取市



Ⓖ 名取市

4月23日(土)

○被災者生活支援給付金(災害弔慰金、災害障害見舞金、被災者生活再建支援金、日本財団弔慰金見舞金)申請説明会開催

4月26日(火)

○被災者生活支援給付金申請窓口を開設
○流出自動車への移動掲示開始

5月1日(日)

○被災者支援対策本部を設置、生活支援給付室、仮設住宅管理室、震災復興室に職員を配属

5月3日(火)

○応急仮設住宅箱塚桜団地入居説明会開催(102戸)、入居開始

5月10日(火)

○民間賃貸借り上げ住宅(みなし仮設住宅)の市の受付を開始

5月11日(水)

○避難所数9カ所 避難者数943人

5月13日(金)

○東日本大震災災害義援金第1次配分申請窓口開設

5月16日(月)

○名取市消防本部第一次非常配備へ切り替え

5月21日(土)

○応急仮設住宅箱塚屋敷団地入居説明会開催(180戸)、入居開始

5月22日(日)

○陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊、名取市での災害活動終了(23日に離任式挙行)
○第1回名取市新たな未来会議開催

5月23日(月)

○流出物(有価物)の遺族への引き渡し開始(仙台法務局3階)

5月28日(土)

○応急仮設住宅愛島東部団地入居説明会開催(182戸)、入居開始

5月29日(日)

○応急仮設住宅美田園第一・第二・第三団地入居説明会開催(275戸)、入居開始

6月5日(日)

○第1回震災復興市民100人会議開催



① 名取市



② 名取市



③ 西口なおみ



④ 名取市

6月11日(水)

○避難所数2カ所 避難者数24人

6月16日(木)

○震災復興推進本部会議設置

6月18日(土)

○名取市合同慰霊祭開催

6月19日(日)

○北釜地区合同葬儀・告別式開催

6月22日(水)

○市内の避難所を全て閉鎖

7月2日(土)

○被災者への支援物資配布会を開催

7月16日(土)

○応急仮設住宅植松入生団地入居説明会開催(150戸)、入居開始

7月18日(月)

○東日本大震災消防職団員殉職者合同慰霊祭開催

7月19日(火)

○津波被災地区以外の損壊家屋等の解体・撤去に係る助成の受付開始

8月6日(土)

○名取市災害ボランティアセンター閉所

8月23日(火)

○損壊家屋等の自主撤去を行った方への支援申請受付開始
○新たな未来会議からの提言書提出

10月13日(木)

○民間賃貸借り上げ住宅(みなし仮設住宅)、在宅者への支援物資配布会開催

11月1日(火)

○震災復興部を設置、復興まちづくり課、生活再建支援課に職員を配属
○総務部に震災記録室を設置、職員を配属

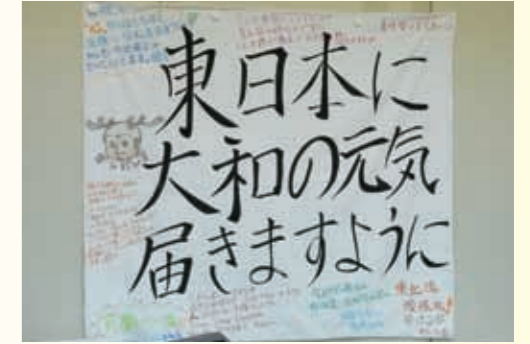
12月28日(水)

○り災証明1次申請受付終了

平成24年

3月11日(日)

○東日本大震災名取市合同慰霊祭開催



⑤ 名取市



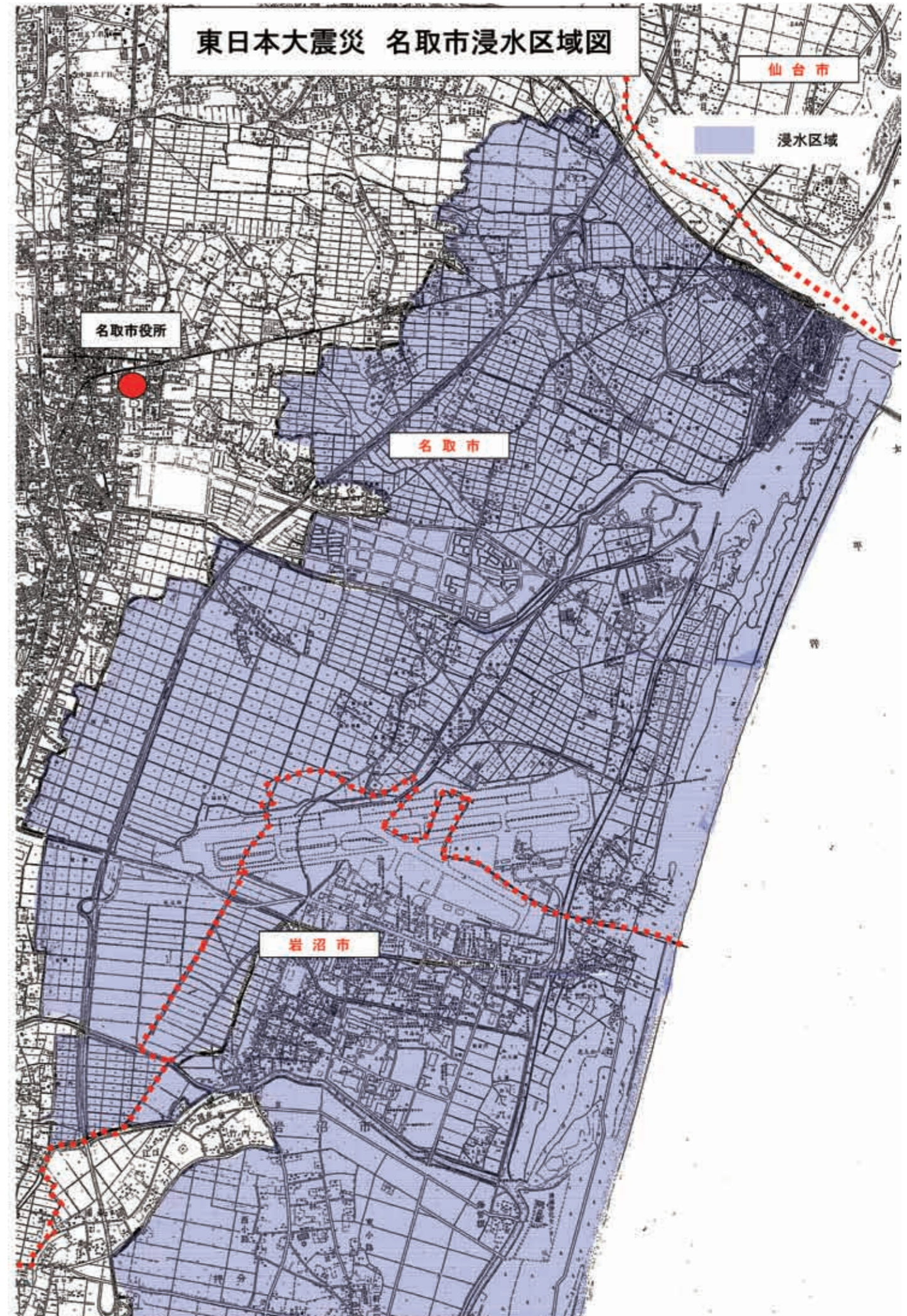
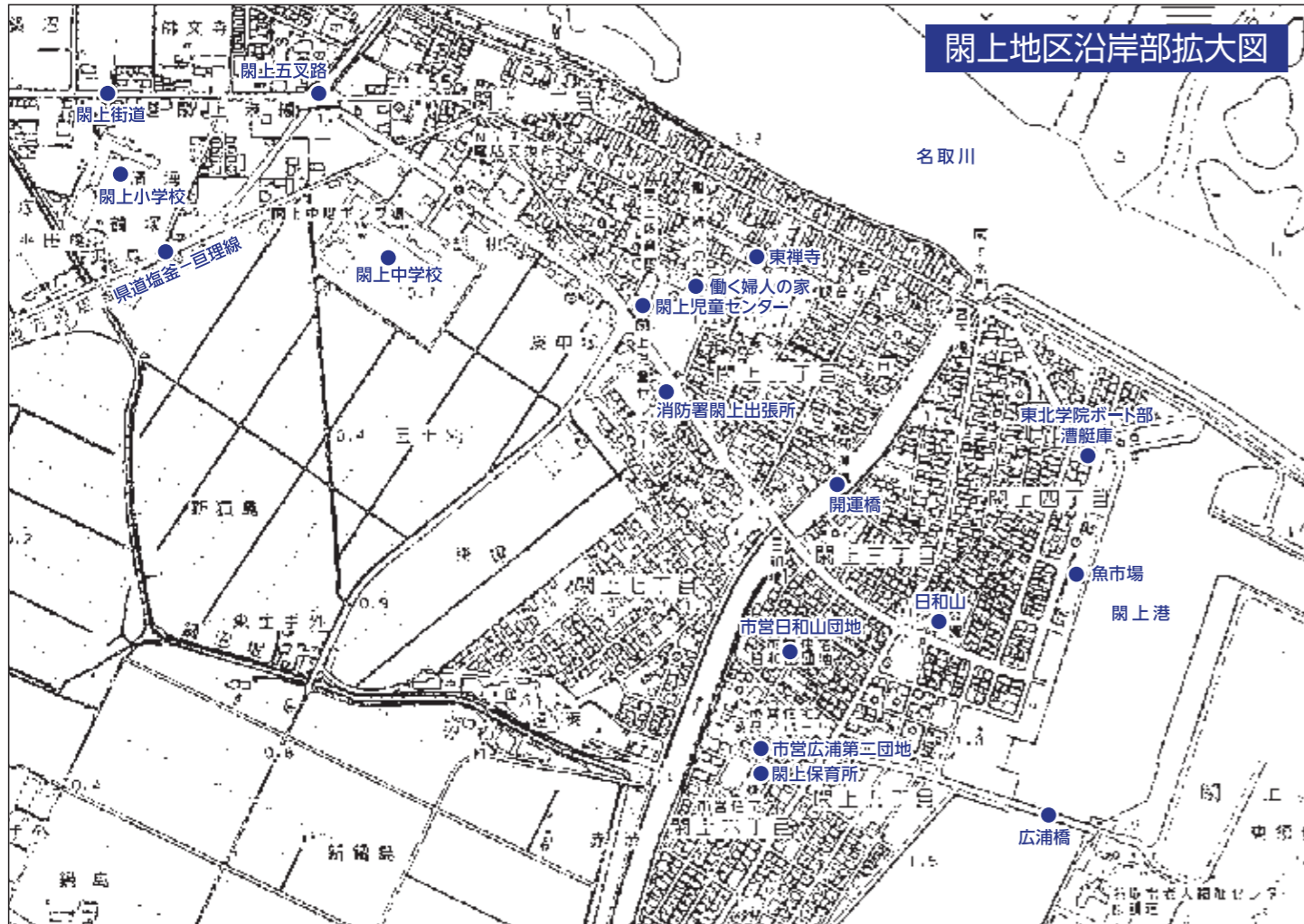
⑥ 八森伸



⑦ 松木良夫



⑧ 名取市



写真記録 第1章

地震動被害

震度6強という、立っている事すらできない激しい揺れにより、建物の躯体や屋根・壁等の被害が広範囲で起き、震災後屋根にビニールシートを被せた家がかかり目立った。しかし、被害軒数が多すぎて修理のめどが立たず、その光景はしばらくの間続いた。

大きな被害を受けた建物は、震災後取り壊しが始まり、市内では空き地が目立った。住宅は建て替えを行う家が多かったが、店舗はそのまま閉店や廃業してしまうところもあった。



増田

① 平成23年3月16日 個人



日付は撮影日です。
日付の後の氏名や会社名等は
写真提供者です(敬称略)。
なお、提供者名は最後のページ
にもまとめて掲載しています。

増田

④ 平成23年3月17日
個人



大手町

⑤ 平成23年3月12日
個人



閑上の倒壊した家屋、その後津波が襲来した。

② 平成23年3月11日 (株)ささ圭



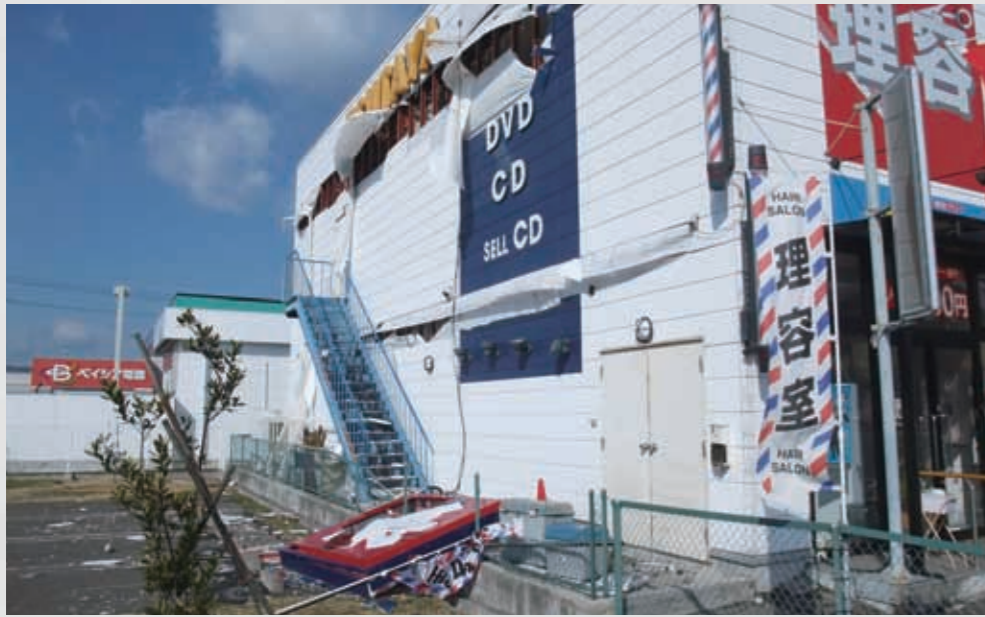
大手町

③ 平成23年3月12日 名取市



手倉田

⑥ 平成23年3月15日
個人



田高

⑦ 平成23年3月12日
個人



⑧ 日付不明
名取岩沼農業協同組合

高館川上

⑨ 日付不明
名取岩沼農業協同組合



手倉田

⑩ 平成23年3月15日
個人



植松 地震動により被害を受けた店舗

⑪ 平成23年3月20日 個人



田高

⑫ 平成23年3月24日 個人



手倉田

⑬ 平成23年3月16日 個人



手倉田

⑭ 平成23年3月12日 個人



手倉田

⑮ 平成23年3月12日 個人



愛島笠島
JAの米倉庫
16 日付不明
名取岩沼農業協同組合



名取市役所内部
19 平成23年3月11日
名取市



美田園
ホームセンター内
17 日付不明
スーパービバホーム新名取店



名取市役所ロビー
20 平成23年3月12日
名取市



植松
18 平成23年3月12日
(株)ウェルネス伯養軒



名取市図書館のカウンター付近
市図書館・増田公民館・市民活動支援センターは、建物が古かったこともあり地震動の被害が大きく、使用不能となった。
21 平成23年3月12日
名取市



大手町

1978年の宮城県沖地震で大きな被害を出したブロック塀の倒壊だが、今回も市内で何カ所か倒壊した。

22 平成23年3月12日
個人



愛島塩手 表面のアスファルトを残し地盤沈下。

26 平成23年3月17日 個人



応急判定

24 平成23年3月22日 個人

大手町

ブロック塀の倒壊

23 平成23年3月13日
個人



飯野坂 道路や歩道の部分的な沈下や橋の連結部の段差など、地震動により市内各所に被害が発生した。

27 平成23年3月14日 名取市



28 平成23年3月18日 名取市



段差ができ、通行止めとなった橋

大手町

25 平成23年6月23日
名取市



高館川上

29 平成23年3月11日 名取市



美田園 増田川堤防 土手の一部が崩落。

30 平成23年3月11日 名取市



関上5丁目

液状化現象

関上・下増田地区を中心に液状化現象が起きたが、沿岸部はその後津波に襲われたため、具体的な確認が行えなかった。

31 平成23年3月11日
株ささ圭



関上5丁目

液状化現象により電柱が埋没、道路には砂と水が広がっている。

32 平成23年3月11日
株ささ圭



高館吉田

停電により信号機が消えた交差点で、交通整理をする警察官

信号は、広範囲に長時間作動せず、復旧するまで大変危険な状況だった。

33 平成23年3月11日
名取市

写真記録 第2章

津波襲来

まさかこれほど大きな津波が来るとは、誰も予想できなかった。
テレビに映し出される、関上や下増田地区が津波にのみこまれていく光景を初めて見たとき、ほとんどの人は、とても現実の事とは思えなかったのではないだろうか。



関上港と名取川に流入する津波 この後、関上の街並みは津波にのみこまれた。

34 平成23年3月11日 海上保安庁



関上港に流入する津波

35 平成23年3月11日 海上保安庁



名取川を遡上する津波 この後の大津波によって、溢れた水が両岸を襲った。

36 平成23年3月11日 海上保安庁



関上の町に押し寄せる津波

37 平成23年3月11日
海上保安庁



名取市消防署関上出張所付近から撮影

41 平成23年3月11日 金矢泰弘



関上大橋から見た津波

津波を見た人の証言によく出てくる、津波による「黒い煙」を捉えた写真。当初は津波だとは思えなかったようだ。

38 平成23年3月11日
名取市消防本部



関上5丁目から撮影

42 平成23年3月11日 (株)佐々直



関上5丁目から撮影 奥に見えるのが関上の「日和山」

43 平成23年3月11日 (株)佐々直



名取市消防署関上出張所付近から撮影

39 平成23年3月11日
金矢泰弘



40 平成23年3月11日
金矢泰弘



関上中学校の校門付近

44 平成23年3月11日 エリック・チャン



関上中学校から見た関上1・2丁目方面

45 平成23年3月11日 エリック・チャン



仙台東部道路(高速道路)まで押し寄せた津波

46 平成23年3月11日
名取市



仙台東部道路の名取インターチェンジ付近に避難する人々

写真右側が海側で、津波が押し寄せている。
この高速道路が防波堤の役目をし、津波の多くがここで堰き止められた。

47 平成23年3月11日
名取市



閑上地区内陸部
田んぼを進む津波

48 平成23年3月11日
橋浦精麦倉庫(株)



宮城県農業高等学校 校舎は使用不能となり、市の内陸部に移転した。

49 平成23年3月11日 宮城県農業高等学校



宮城県農業高等学校

50 平成23年3月11日 武田陽介



巨大津波にのみこまれていく仙台空港

51 平成23年3月11日 海上保安庁



仙台空港滑走路

52 平成23年3月11日 松木良夫



仙台空港アクセス鉄道の仙台空港駅
電車が停車している。

53 平成23年3月11日 仙台空港ビル(株)



仙台空港

64 平成23年3月11日 松木良夫



名取市沿岸部

66 平成23年3月11日 松木良夫



仙台空港ターミナルビルから見た滑走路 津波が押し寄せて来た瞬間。

65 平成23年3月11日 仙台空港ビル(株)



仙台空港付近

67 平成23年3月11日 松木良夫



仙台空港の管制塔が見える。68 平成23年3月11日 海上保安庁



下増田地区内陸部
増田川を逆流し遡上する津波

59 平成23年3月11日
グリーン企画建設(株)

増田西大橋(増田川)
河口から約7km、津波により
軽自動車がここまで流された。
60 平成23年3月12日 個人



下増田地区内陸部
住宅街に押し寄せる津波

61 平成23年3月11日
グリーン企画建設(株)



下増田地区内陸部

62 平成23年3月11日
名取市

写真記録 第3章

津波被害

津波は、全てをのみこんで破壊し尽くした。
暗闇と混乱の中、不安と悲しみのまま夜を明かした翌朝、変わり果てた光景を目の当たりにして、人々は呆然とするほかなかった。
津波は、多くの命や家を奪い去っただけでなく、農地や防潮林にも被害を及ぼし、除塩や自然回復まで多くの年月を必要とする深い爪痕を残した。

閑上地区沿岸部



閑上海浜プールの時計と滑り台 津波によって倒された「その時」を示している。

63 平成23年9月4日 西口なおみ



サイクルスポーツセンター屋上から撮影
防潮林のほとんどが津波により倒されている。
この後、生き残った木も塩害により一斉に枯れてしまった。

64 平成23年5月19日 名取市



サイクルスポーツセンターと閑上海浜プール 65 日付不明 松木良夫



関上地区沿岸部

66 平成23年3月12日 海上保安庁



関上地区沿岸部

70 平成23年3月18日 名取市



関上4丁目付近

日和山からみた住宅地跡

津波により家屋はほとんど流出し、家の基礎(コンクリート)のみが残った。

67 平成23年3月19日 個人



関上4丁目 東北学院シーサイドハウス(ボート部漕艇庫)

71 平成23年3月23日 個人



関上4丁目 関上漁港付近

72 平成23年3月23日 個人



関上漁港魚市場 屋根の鉄板が津波により剥がされ漁港塔に巻き付いている。

68 平成23年3月15日 名取市



69 平成23年4月2日 名取市



日和山

標高6.3m、海岸からの距離は約800m、山の頂上から2.1m上まで浸水した痕跡が残っていた。頂上に民家の屋根が流れ着いている。

73 平成23年4月2日 名取市



関上3丁目付近から見た日和山

74 平成23年3月13日 東光彦



関上地区沿岸部

75 平成23年3月18日 名取市



関上6丁目

日和山団地集会所

上に乗っているのは、原型を留めていないがバスである。

80 平成23年3月21日 個人



名取市立関上保育所跡

建物は流出し、基礎のみ残る。迅速な避難により、子どもたちは全員無事だった。

76 平成23年3月18日 名取市



関上6丁目 市営住宅広浦第二団地 77 平成23年3月13日 東光彦



関上6丁目

81 平成23年3月26日 グリーン企画建設(株)



関上7丁目付近

82 平成23年3月12日 松本康裕



関上6丁目付近

78 平成23年3月14日 名取市



真山運河

79 平成23年3月23日 個人



広浦橋

83 平成23年3月14日 名取市



閑上3丁目付近
日和山から見た住宅地跡
84 平成23年3月26日
橋浦精麦倉庫(株)



閑上2丁目
88 平成23年3月12日
名取市



名取市閑上児童センター
名取市の沿岸部の公共施設は、
ほぼ全て津波により被害を受け、
その多くは取り壊された。
85 平成23年3月18日
名取市



閑上2丁目付近
中央奥には東禅寺が見える。
89 平成23年3月20日
橋浦精麦倉庫(株)



名取市働く婦人の家
86 平成23年4月20日
名取市



名取市働く婦人の家内部
87 平成23年3月17日
名取市



閑上2丁目
震災によって倒れたお墓
90 平成23年3月20日
橋浦精麦倉庫(株)



関上1丁目

91 平成23年3月12日 名取市



名取市消防署関上出張所

96 平成23年3月13日
名取市消防本部



後ろに見えるのは名取川

92 平成23年3月18日 名取市



関上1丁目

93 平成23年3月17日 グリーン企画建設(株)



関上中学校

97 平成23年3月17日
名取市



関上1丁目

94 平成23年3月14日 洞口周士



95 平成23年3月27日 高橋祐治



関上中学校昇降口付近

98 平成23年3月14日
八森伸



関上中学校校庭
住宅の2階部分が流されてきている。
⑩⑩ 平成23年3月12日
八森伸

関上中学校校庭
⑨⑨ 平成23年3月11日
八森伸



関上地区内陸部

関上五叉路付近

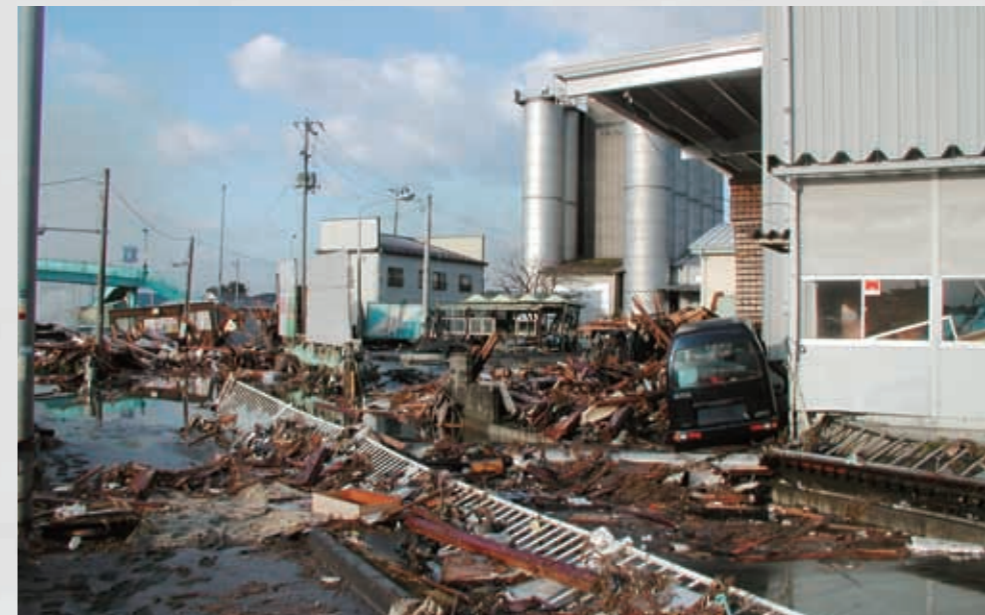
⑩⑩ 平成23年3月12日
橋浦精麦倉庫(株)



左の写真の店舗内部
⑩④ 平成23年4月6日 橋浦精麦倉庫(株)



関上中学校1階教室
黑板に津波の跡が残る。
⑩① 平成23年3月14日
八森伸



関上五叉路付近

⑩⑤ 平成23年3月12日
橋浦精麦倉庫(株)



関上中学校1階教室
⑩② 平成23年3月14日
八森伸



関上小学校

⑩⑥ 平成23年3月12日
名取市



関上小学校

107 平成23年3月11日
田宮恵子



関上大橋西側

110 平成23年3月13日
橋浦精麦倉庫(株)



関上小学校1階廊下

108 平成23年3月22日
名取市



小塚原

県道129号関上港線
(通称「関上街道」)に
船が乗り上げている。
海からは約3km。

111 平成23年3月12日
名取市



関上小学校1階教室内

109 平成23年3月22日
名取市



小塚原

112 平成23年3月12日
(有)若生技建



小塚原
東北一の生産量を誇る特産のカーネーションのハウスにも津波が押し寄せた。
⑩ 平成23年3月12日
名取市



小塚原
⑩ 平成23年3月13日
東光彦



小塚原
⑪ 平成23年5月7日
名取市



⑩ 平成23年3月23日 個人
小塚原
津波が仙台東部道路で堰き止められ、残ったがれき。
⑪ 平成23年3月13日
東光彦



小塚原
本来は一面の田んぼであったが、すべてがれきで埋め尽くされている。
⑫ 平成23年3月19日
個人



仙台東部道路西側
「関上街道」との交差・開口部
⑬ 平成23年3月13日
東光彦



下増田地区沿岸部

仙台空港アクセス鉄道の地下部分も水没した。

120 平成23年3月18日 名取市



北釜地区

121 平成23年3月18日 名取市



北釜地区

津波により破壊された防潮堤。津波が乗り越えた勢いで堤の陸側の土がえぐり取られている。

122 平成23年3月27日 名取市消防本部



北釜地区

123 平成23年3月15日 名取市



北釜地区

124 平成23年3月18日 個人



北釜集会所

125 平成23年3月25日 名取市



北釜地区

津波により流されたビニールハウスの骨組み

メロンとチンゲン菜が特産だった。

126 平成23年3月15日 名取市消防本部



仙台空港滑走路 砂やがれきとともに空港付近の駐車場にあった無数の自動車が流されてきた。 127 平成23年3月13日 松木良夫



仙台空港
高い建物が管制塔

128 平成23年3月22日
名取市消防本部



仙台空港アクセス鉄道の
仙台空港駅

129 平成23年3月18日
個人



右奥に見えるのが仙台空港アクセス鉄道仙台空港駅
130 平成23年3月18日 個人



仙台空港ターミナルビル前 131 平成23年3月18日 個人



仙台空港ターミナルビル1階内部 132 平成23年3月16日 仙台空港ビル(株)



仙台空港ターミナルビル1階内部 133 平成23年4月2日 名取市



広浦地区

134 平成23年3月12日 (株)オイルプラントナトリ



宮城県農業高等学校
135 平成23年3月30日
宮城県農業高等学校



137 平成23年3月11日
宮城県農業高等学校
宮城県農業高等学校内部
136 平成23年3月30日
宮城県農業高等学校



杉ヶ袋地区 県道「塩釜-亘理線」 県南部の海岸沿いを走る主要な県道。電柱の間が道路。
138 平成23年3月13日 (株)ワタケン



杉ヶ袋地区



杉ヶ袋地区



139 平成23年3月13日 名取市



142 平成23年3月13日 東光彦

美田園

141 平成23年3月12日
株式会社成田鋼業



館腰地区植松

名取市における陸上での津波の最深遡上地点。写真左が海側。津波は、仙台東部道路開口部から進入し、国道4号線付近まで達している。

143 平成23年3月13日 松木良夫

写真記録 第4章

火災

火災の原因は、津波で流されてきたがれきや車両からの出火であった。
 津波により流されてきた乗用車の電気配線がショートして飛び散った火花が着火し、燃え上がった炎が家に接触して延焼拡大していったものや、燃えたがれきが流されてきて家に衝突し、延焼したと推定される。



津波襲来と同時に火災も発生した。

144 平成23年3月11日 エリック・チャン



147 平成23年3月13日 東光彦



148 平成23年3月11日 松本康裕



149 平成23年3月11日 金矢泰弘



145 平成23年3月11日 (株)佐々直



146 平成23年3月11日 池田良



火災は夜も続いた。

150 平成23年3月11日 松本康裕



がれき置き場で発生した火災
平成23年9月16日 151 名取市(大)・152 名取市消防本部(小)

道路啓開・撤去

人命の救助を最優先とするため、名取市における道路の啓開作業の着手は早く、市内の建設業組合の協力を得て当日の夕方6時頃から作業を開始し、夜を徹して作業を進め、翌朝には閉上まで到達した。
その後、順次範囲を広げながら人命救助のための道を切り開いた。



夜を徹して行われた懸命な道路啓開作業 「閉上街道」の仙台東部道路名取インターチェンジ付近。 156 平成23年3月12日 名取市



156 平成23年3月13日 名取市



閉上五叉路付近
啓開しているのは、
県道「塩釜-亘理線」。
157 平成23年3月13日
（株）ワタケン



内陸部から閉上へ向う「閉上街道」 154 平成23年3月12日 名取市



155 平成23年3月13日 名取市



158 平成23年3月15日 名取市



159 平成23年3月16日
名取市



震災1週間後の閉上
懸命な道路啓開とがれきの撤去作業により、場所によっては、かなり片付いている。
162 平成23年3月19日
個人



160 平成23年3月16日
名取市



米軍により、仙台空港の滑走路が使用可能となった。
163 平成23年3月18日
国土交通省



161 平成23年3月16日
名取市



震災から10カ月後の閉上地区沿岸部
164 平成24年1月29日
松木良夫



積み上げられた膨大な量のがれき

165 平成23年5月5日 名取市



170 平成23年6月20日 (株)ペナントコーポレーション



166 平成23年4月28日 名取市



167 平成23年4月28日 名取市



171 平成23年6月20日 (株)ペナントコーポレーション



震災により、家庭から発生した災害ゴミの仮置き場の表示。

172 平成23年3月15日 名取市



168 平成23年5月5日 名取市



169 平成23年4月28日 名取市



災害ゴミの仮置き場

173 平成23年4月7日 名取市

救助・捜索

消防・自衛隊・海上保安庁・警察・米軍など、国内外から応援を得て、救助・捜索活動を行った。
しかし、懸命な救助活動にもかかわらず、残念ながら市内で発見された死者と行方不明者を合わせると約950人と
いう未曾有の被害となり、改めて被害の大きさに愕然とすることとなった。



名取市災害対策本部 夜を徹して情報収集と対応が行われた。停電のため、ロウソクで行っている。 174 平成23年3月11日 名取市



175 平成23年3月11日 名取市



176 平成23年3月11日 名取市



177 平成23年3月12日 名取市



自衛隊との捜索の調整

178 平成23年3月20日 第35普通科連隊



総務副大臣に被災状況を説明

179 平成23年4月3日 第35普通科連隊

救助活動



180 平成23年3月12日
池田良



183 平成23年3月13日
第35普通科連隊



181 平成23年3月12日
名取市



184 平成23年3月13日 名取市



182 平成23年3月13日
第35普通科連隊



185 平成23年3月13日
名取市

捜索活動



NPO法人救助犬訓練士協会による活動

186 平成23年3月13日
名取市



自衛隊

189 平成23年3月19日
第35普通科連隊



187 平成23年3月15日
第35普通科連隊



190 平成23年3月21日
第35普通科連隊



救助・捜索時に記入した記号

188 平成23年7月1日
(株)ベナントコーポレーション



191 平成23年3月24日
第35普通科連隊



182 平成23年3月24日
第35普通科連隊



183 平成23年4月13日
第35普通科連隊



仙台空港アクセス鉄道
地下トンネル内の捜索
184 平成23年4月24日
第35普通科連隊



消防
緊急消防援助隊
185 平成23年3月14日
名取市消防本部



186 平成23年3月14日
名取市消防本部



187 平成23年3月21日
名取市消防本部



188 平成23年3月22日
名取市消防本部



189 平成23年5月9日
名取市消防本部



名取市消防団
200 平成23年4月5日
名取市



202 平成23年4月7日
海上保安庁

海上保安庁

201 平成23年4月7日
海上保安庁



警察

203 平成23年4月9日
岩沼警察署



204 平成23年6月15日
岩沼警察署

206 平成23年8月18日
岩沼警察署



205 平成23年8月9日 岩沼警察署



他県から応援に来た消防隊の待機場所(箱塚グラウンド)

209 平成23年3月14日 猪股進



207 平成23年11月16日
岩沼警察署



210 平成23年3月14日 猪股進



208 平成24年3月11日
岩沼警察署



消防隊の活動の様子

211 平成23年3月15日 個人



212 平成23年3月15日 個人

写真記録 第7章

慰 霊

震災1カ月目、100日目、お盆、1年目などの節目に、名取市や民間による慰霊行事が数多く執り行われた。残された者たちは、亡くなられた方々のご冥福をただ祈るばかりであった。



震災から1カ月目 市役所前広場で市民と市職員らが手をつなぎ、慰霊のための黙祷を行った。 215 平成23年4月11日 名取市



215 平成23年6月18日 名取市



216 平成23年6月18日 名取市



217 平成23年6月18日 名取市



名取市合同慰霊祭 震災から100日目。会場は文化会館。写真は、大ホールの様子だが小・中ホールや大ホール前のスペースにも席が設けられ、大勢の方々が冥福を祈った。 218 平成23年6月18日 名取市



北釜地区合同葬儀・告別式 219 平成23年6月19日 志賀理江子

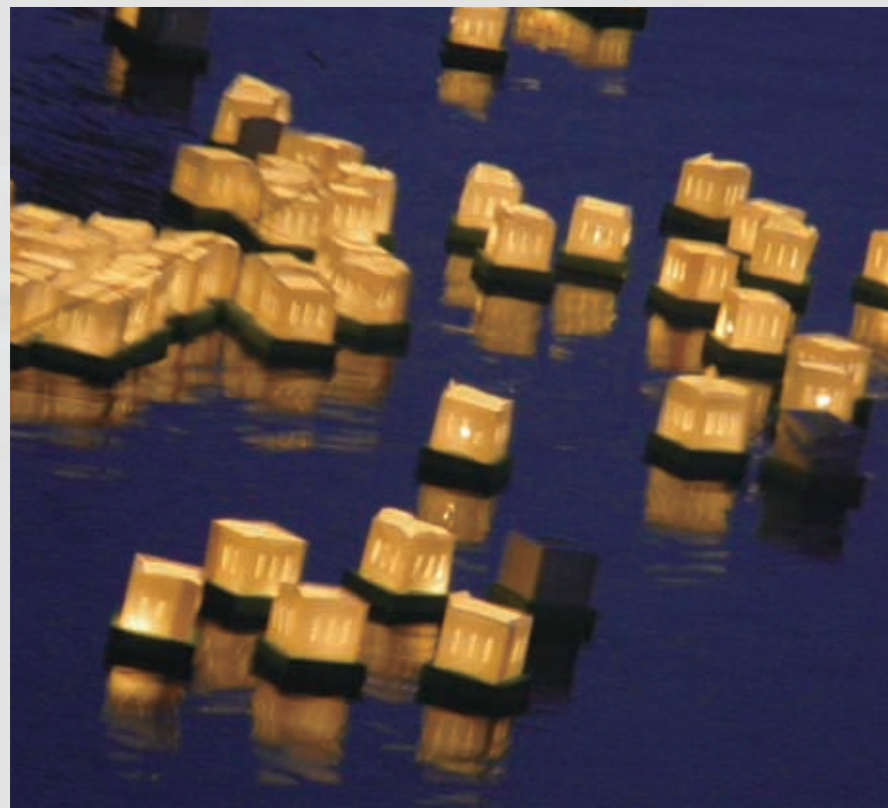


消防職団員殉職者合同慰霊祭 219 平成23年7月18日 名取市消防本部



キャンドルナイト in 閉上

220 平成23年8月13日 (株)ペナントコーポレーション



なとり鎮魂灯籠流し

221 平成23年8月13日 (株)ペナントコーポレーション



222 平成23年8月13日 (株)ペナントコーポレーション



223 平成23年8月13日 (株)ペナントコーポレーション



名取市合同慰霊祭 震災から1年目。会場は文化会館。

224 平成24年3月11日 名取市



225 平成24年3月11日 名取市



226 平成24年3月11日 名取市



227 平成24年3月11日 名取市



226 平成24年3月11日
名取市



関上中学校遺族会が建立した慰霊碑
津波で犠牲になった14名の
児童・生徒の名前が刻まれている。
229 平成24年3月11日
名取市



3.11ゆりあげの集い 230 平成24年3月11日 名取市物産観光協会



231 平成24年3月11日 名取市物産観光協会

写真記録 第8章

避難(所)

地震直後から、指定避難所への避難が始まり、余震が頻発するなか当日の夜は1万1千人を超える人々が避難所で夜を明かした。
避難は、指定避難所だけでなく、文化会館のような公共施設や地区の集会所、更に親類に身を寄せるなど、実際に避難した人数は先の数字をかなり上回るものと思われる。
そして、この日から不自由な避難所生活が始まり、それは3カ月余り続いた。



地震直後に園庭に避難する園児たち(館腰地区)

232 平成23年3月11日 松木良夫



地震後に校庭に避難する児童たち(高館地区)

233 平成23年3月11日 名取市



地震後にグラウンドに避難する
高校生たち(増田地区)
234 平成23年3月11日 名取市



仙台空港に避難する人々
津波に追われて空港ビルに駆け込んで
助かった方も多かったようだ。
235 平成23年3月11日
仙台空港ビル(株)



震災翌日に「関上街道」を
内陸部に向かう被災者の方々。
236 平成23年3月12日
名取市



小学校に避難した方々(増田地区)
237 平成23年3月12日
個人



学校体育館の避難所
震災の翌日。
238 平成23年3月12日
名取市



239 平成23年3月17日
名取市



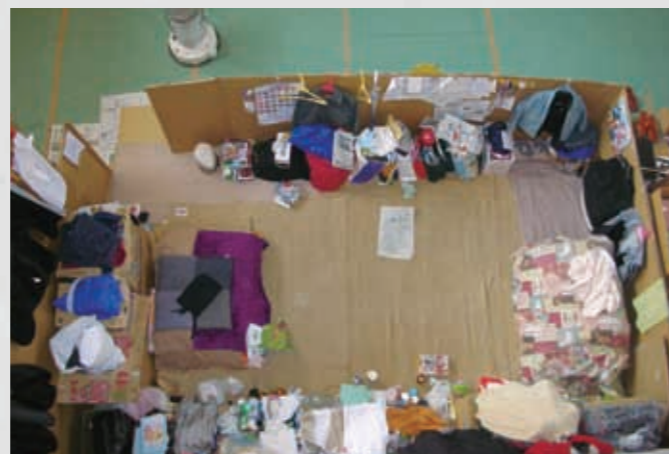
避難所ではダンボールを仕切りにし、
個々の空間を確保した。
240 平成23年4月14日
名取市



241 平成23年5月20日 名取市



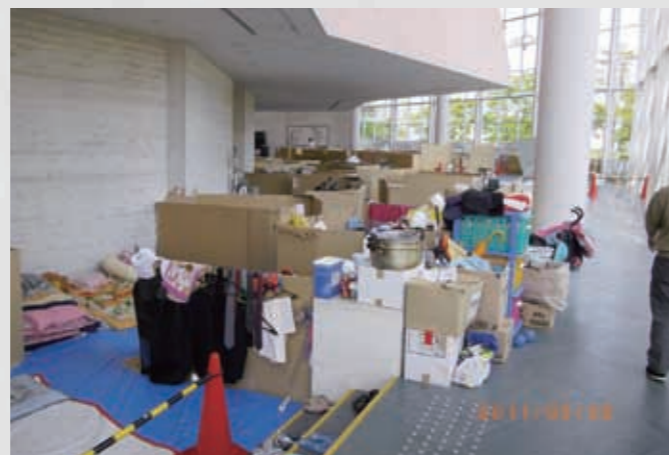
242 平成23年5月20日 名取市



243 平成23年5月20日 名取市



集会所 指定避難所以外にも、多くの臨時避難所ができた。
244 平成23年3月14日 寺嶋敏行



文化会館 245 平成23年5月20日 名取市



自衛隊による炊き出し

246 平成23年3月19日 第35普通科連隊



247 平成23年3月18日 第35普通科連隊



248 平成23年3月12日 名取市

★トイレそうじ当番表★

日	に	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
8:30	午前	1/2	3/4	5/6	7/8	9/10	11/12	1/2	3/4	5/6	7/8	9/10
4:00	午後											
月	日	に	23	24	25	26	27	28	29	30	31	2
8:30	午前											
4:00	午後											

ほとんどの避難所では、班を編成し当番を決めて掃除などを行っていた。

248 平成23年5月20日 名取市

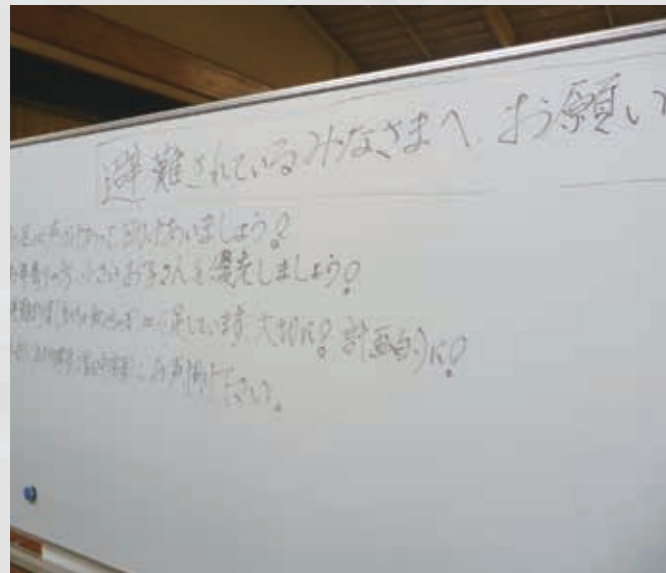
市役所入口やホールに張り出された安否や連絡を呼びかける張り紙。



249 平成23年3月16日 個人



254 平成23年3月18日 荒川洋平



250 平成23年3月16日 名取市



251 平成23年5月23日 名取市



255 平成23年3月30日 荒川洋平



過去の震災で問題になったエコノミー症候群に注意を呼びかける。

252 平成23年5月23日 名取市



避難所の避難者名簿の掲示

256 平成23年3月13日 名取市

写真記録 第9章

生活

ライフラインが麻痺し、停電や断水により深刻な事態が生じたが、特に緊急を要したものは、やはり食糧と断水地域における飲料水であった。

食糧に関しては、当初の3日間ほどはどの店舗も営業ができない状態で、開いている店は殆どなく、その後、開店しても品物がわずかしか入荷せず、開いている店の前はどこも長蛇の列であった。

予想外だったのがガソリンの欠乏で、電車は復旧までかなりの期間を要しており、その間ガソリンが無くて移動できない人が多く、自転車が町中にあふれていた。

現代特有の現象としては、携帯電話の充電ができず、使用できなかった人も多かった。



公衆電話に並ぶ人々

257 平成23年3月12日 名取市



給水

260 平成23年3月12日 名取市



給水を受けるための長い列

261 平成23年3月12日 名取市



市役所入り口前に設けられた仮設の電話

258 平成23年3月14日 個人



携帯電話の電池切れで使えなかった人も多かった。

259 平成23年3月13日 名取市



銭湯に並ぶ人の列

断水や停電によってお風呂に入れない日が続いた。

262 平成23年3月20日 個人



ホームセンターに並ぶ人の列
食料品や日用品の店は、どこも信じられないくらいの列ができていた。並んでいても売り切れて買えないこともしばしばであった。

263 平成23年3月12日 個人



268 平成23年3月15日
個人



264 平成23年3月12日 個人



ほとんど物が無くなったコンビニの棚

265 平成23年3月12日 個人



269 平成23年3月16日
個人



267 平成23年3月24日 個人

このスーパーは、店舗が被害を受け、店の前に
商品を並べて販売していた。
こうした店の前や入口などを使って商品がある
限り短時間でも営業している店もあった。

266 平成23年3月13日 個人



灯油を買い求める長い列

3月でも雪が舞う寒い年であった。

270 平成23年3月21日
個人



給油のためガソリンスタンドに並ぶ車の列

スタンドは、はるか先である。明け方から並んで午後の給油というも珍しくはなかった。

271 平成23年3月14日
名取市消防本部



272 平成23年4月3日
名取市



ガソリンが極端に不足したことは、今回の震災の特徴でもある。スタンドはいつ開くか分からない状態であった。

273 平成23年3月21日
個人

写真記録 第10章

仮設住宅

避難所の不自由な生活から脱するため、応急仮設住宅の建設が急ピッチで進められた。名取市では、7カ所の応急仮設住宅団地が建てられ、その他雇用促進住宅や民間賃貸借り上げ住宅(みなし仮設住宅)なども仮設住宅として充てられた。



応急仮設住宅の建設

274 平成23年4月5日 名取市



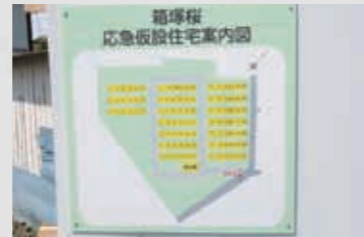
275 平成23年5月4日 個人



276 平成23年5月4日 個人



277 平成23年5月3日 名取市



278 平成23年5月3日 名取市



279 平成23年5月3日 名取市



284 平成23年8月30日 名取市



285 平成23年5月3日 名取市



280 平成23年8月30日 名取市



281 平成23年5月3日 名取市



雇用促進住宅も仮設住宅に充てられた。

286 平成23年8月29日 名取市



282 平成23年8月30日 名取市



283 平成23年5月3日 名取市



仮設住宅の入居説明会

287 平成23年5月3日 名取市



仮設住宅箱塚屋敷団地の夏まつり ㉘ 平成23年8月23日 名取市



仮設住宅箱塚桜団地の夏まつり ㉙ 平成23年8月19日 名取市



風除室の取り付け工事 ㉚ 平成23年11月1日 名取市



仮設住宅集会所では、様々な催しが行われている。 ㉛ 平成23年10月7日 名取市社会福祉協議会



㉜ 平成23年10月7日 名取市社会福祉協議会

写真記録 第11章 支援

震災直後から食糧や衣料品、生活用品などをはじめとする支援物資の提供や県内外からの人的支援はもとより、義援金や寄付金など多くの支援をいただいている。
また、ボランティアによる様々な支援も大きな支えとなった。



名取市民体育館は、支援物資の集積所となった。 ㉝ 平成23年4月7日 名取市



㉞ 平成23年5月18日 名取市



㉟ 平成23年5月18日 名取市



296 平成23年5月18日 名取市



297 平成23年5月18日 名取市



ボランティアによる泥出し作業
震災直後から多くのボランティアの皆さんに様々な面で助けをいただいている。

299 平成23年3月20日
名取市社会福祉協議会



仮設住宅への生活のための支援物資の運び込み

298 平成23年5月2日 名取市



300 平成23年4月29日
名取市社会福祉協議会



301 平成23年6月14日
名取市社会福祉協議会



津波で流された写真の洗浄作業

302 平成23年4月16日 名取市社会福祉協議会



散髪ボランティア

307 平成23年4月5日 名取市



整体ボランティア

308 平成23年4月14日 名取市



仮設住宅入居の手伝い

303 平成23年5月3日 名取市



仮設住宅へのベンチの設置

304 平成23年8月31日 名取市



ボランティアによる授業

309 平成23年4月6日 名取市



ボランティアによる炊き出し

310 平成23年3月29日 名取市



図書館の引っ越し作業

305 平成23年4月28日 名取市



避難所でのボランティア活動

306 平成23年4月14日 名取市



312 平成23年3月20日 猪股進

県内外の自治体や消防・警察などからも多くの支援をいただいている。

311 平成23年4月13日 名取市



県外自治体職員による支援

313 平成23年4月5日
名取市



医療関係者による支援

314 平成23年4月5日
名取市



315 平成23年4月5日
名取市



神奈川の団体が名取市役所前で「元気屋台村」を開催

316 平成23年4月17日 名取市



「元気屋台村」の様子

317 平成23年4月17日 名取市



野球観戦の招待を受けた子供たち
こういった様々な招待もたくさんいただいている。

318 平成23年5月8日 名取市



陸上自衛隊音楽隊 震災から1カ月目の追悼セレモニーでの演奏

319 平成23年4月11日 名取市



神戸市消防局消防音楽隊 中学校避難所への慰問

320 平成23年5月19日 名取市



関上小学校体育館に集められた津波による流失物(有価物以外)
特に、写真を洗浄して持ち主に返したり、デジタル化して保存したりする事業を行っている。

③① 平成23年4月28日 名取市



NPO法人による「関上・スーダン大運動会 in 名取」
③② 平成23年7月3日 名取市



③③ 平成23年12月15日 名取市



子どもたちから自衛隊への感謝
③④ 平成23年4月7日 第35普通科連隊

写真記録 第12章

内外要人名取市訪問

国の内外を問わず、多くの方々が名取市を訪れて被災状況を見聞され、たくさんの励ましやご支援をいただいている。



韓国の李明博大統領

③⑤ 平成23年5月21日
名取市



中国の温家宝首相

③⑥ 平成23年5月21日
名取市



アメリカのバイデン副大統領

③⑦ 平成23年8月23日
名取市



ベトナムのズン首相

320 平成23年11月1日
名取市



タイのインラック首相

329 平成24年3月8日
名取市



枝野官房長官

330 平成23年5月5日 名取市



川端総務大臣

331 平成23年9月22日 名取市

写真記録

第13章

復旧・復興へ

この写真記録は、震災後1年間と期間を限定しているため、復旧・復興に関してはまだ途上ではあるが、それでも被災者をはじめとする市民の方々の努力とそれを支えていただいている多くの皆様のご協力により、一步一步着実に復旧し、更に復興を目指して前進している。



内陸部に場所を移して平成23年3月27日に復活した「ゆりあげ港朝市」は、復興のシンボルとなっている。

332 平成23年3月27日 個人



333 平成23年4月10日 名取市



334 平成23年4月10日 名取市

申請手続きや相談に訪れる方々 復興のための様々な制度が実施された。



335 平成23年4月28日 名取市



336 平成23年4月28日 名取市

復興へ向けての
様々な会議



震災復興市民100人会議(第2回)

340 平成23年7月3日
名取市



仙台空港の国内定期便などが再開された。

337 平成23年7月25日 国土交通省



名取市新たな未来会議

341 平成23年8月11日 名取市



338 平成23年11月3日 名取市



2011ふるさと名取秋まつり

339 平成23年11月3日 名取市



関上復興100人会議(第1回)

342 平成23年11月28日 名取市



関上復興まちづくり推進協議会(第1回) 343 平成23年12月9日 名取市

震災前後の比較

関上港と関上地区沿岸部の街並み



347 平成13年9月24日 (社)東北建設協会



348 平成23年3月27日 (社)東北建設協会



名取市図書館へ寄贈された「どんぐり子ども図書室」で貸し出しを再開した。

344 (大)・345 (小) 平成24年1月6日 名取市



「関上さいかい市場」の開店 被災した関上の商店や飲食店が内陸部の仮設店舗で営業を再開した。

346 平成24年2月4日 名取市



349 平成19年5月
(社)東北建設協会



350 平成23年4月17日
(社)東北建設協会



仙台空港と
下増田地区の街並み

353 平成11年9月
(社)東北建設協会



354 平成23年3月27日
(社)東北建設協会

仙台空港



351 平成20年4月4日
国土交通省



352 平成23年3月11日
松木良夫



355 平成22年7月
(社)東北建設協会



356 平成23年4月17日
(社)東北建設協会



開運橋

357 平成20年7月12日
名取市



市登録文化財の開運橋は、完全に崩落した。
358 平成23年3月13日
名取市消防本部



防潮林

361 平成23年2月21日
名取市



なぎ倒され流出した海岸の防潮林とえぐられた防潮堤
362 平成23年3月27日
名取市消防本部

貞山運河



359 平成23年3月9日
名取市



360 平成23年3月15日
名取市消防本部

サイクルスポーツセンター コース内の防潮林

363 平成22年7月16日
名取市



364 平成23年9月29日
名取市



震災前の様子



ゆりあげ港朝市 ③65 平成21年12月20日 名取市



③66 平成21年10月11日 (株)佐々直



③67 平成22年8月29日 名取市



ゆりあげビーチ ③68 平成19年7月28日 名取市



なとり夏まつり ③69 平成19年8月4日 名取市



③70 平成19年8月4日 名取市



下増田北釜地区 ③71 平成20年4月4日 国土交通省



在りし日の閑上の街並み ③72 平成19年12月20日 名取市



③73 平成22年7月3日 名取市



③74 平成20年7月12日 名取市



③75 平成20年7月12日 名取市



③76 平成23年3月9日 名取市

掲載写真提供者（敬称略）

<個人>	<事業所>	<団体>
東 光彦	株式会社 ウェルネス伯養軒	社団法人 東北建設協会
荒川 洋平	株式会社 オイルプラントナトリ	一般社団法人 名取市物産観光協会
池田 良	株式会社 ささ圭	社会福祉法人 名取市社会福祉協議会
猪股 進	株式会社 佐々直	宮城県農業高等学校
金矢 泰弘	株式会社 成田鋼業	宮城県岩沼警察署
志賀理江子	株式会社 ペナントコーポレーション	海上保安庁
高橋 祐治	株式会社 ワタケン	陸上自衛隊第10師団第35普通科連隊
武田 陽介	グリーン企画建設 株式会社	国土交通省
田宮 恵子	スーパービバホーム新名取店	
エリック・チャン	仙台空港ビル 株式会社	
寺嶋 敏行	名取岩沼農業協同組合	
西口なおみ	橋浦精麦倉庫 株式会社	
八森 伸	有限会社 若生技建	
洞口 周士		
松木 良夫		
松本 康裕		

※このほか、多くの方々に写真のご提供をいただきました。誠にありがとうございました。
なお、紙幅の都合上ご提供いただいた中の一部しか掲載できなかったことに関して、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

編集後記

紙幅の都合上ご支援いただいた様子を十分にご紹介できなかったことにつきまして、大変恐縮ではございますがご理解賜りますようお願い申し上げます。

本書を作成するにあたり、収集した写真の中から検討を重ねて掲載する写真を厳選しましたが、中にはほとんど写真に記録されていない光景や活動もありました。

未曾有の大災害のため、それぞれが対応に追われて記録どころの状況ではなかったのですが、今回の編集作業を通して改めて災害を後世に伝えるための記録の重要性について認識させられました。本書が少しでも今後の防災に役立てば幸いです。

なお、名取市における東日本大震災の詳しい状況につきましては、今後詳細な記録誌を発行予定ですので、そちらをご覧ください。

本書に掲載した内容に間違いがございましたら、ご指摘いただければ幸いです。



津波の後の塩害に負けずに咲くカーネーション

平成23年5月7日 名取市

「名取市 東日本大震災 一年間の写真記録」

平成25年3月1日

編集 名取市役所 総務部 震災記録室

発行 名取市

〒981-1292
宮城県名取市増田字柳田80 電話：022-384-2111

非売品